

平成22年度 財政状況資料集

総括表（市町村）

都道府県名		岡山県		市町村類型		I - 1		指定団体等の指定状況		区分		平成22年度(千円)		平成21年度(千円)		区分		平成22年度(千円・%)		平成21年度(千円・%)	
市町村名		西粟倉村		地方交付税種地		2-1		財政健全化等	×	歳入総額	2,407,740	2,265,524	実質収支比率	10.3	6.2						
人口		22年国調(人)	1,520	産業構造				財政健全化等	×	歳出総額	2,203,356	2,177,523	経常収支比率	81.1	89.6						
増減率(%)		17年国調(人)	1,684	17年国調		129	137	財源超過	×	歳入歳出差引	204,384	88,001	(※1)	(87.6)	(96.3)						
住民基本台帳人口		23.03.31(人)	1,576	12年国調		15.8	15.4	首都	×	翌年度に繰越すべき財源	81,821	18,488	標準財政規模	1,185,693	1,122,794						
増減率(%)		22.03.31(人)	1,599	第1次		275	336	近畿	×	実質収支	122,563	69,513	財政力指数	0.13	0.15						
面積(km ²)			57.93	第2次		33.8	37.9	中部	×	単年度収支	52,912	-20,978	公債費負担比率	16.3	29.0						
人口密度(人/km ²)			26	第3次		395	414	過疎	○	積立金	97,147	641	健全化判断比率								
世帯数(世帯)			557	第3次		48.5	46.7	山振	○	繰上償還金	-	181,495	実質赤字比率	-	-						
								低開発	×	積立金取崩し額	-	-	連結実質赤字比率	-	-						
								指数表選定	○	実質単年度収支	150,059	161,158	実質公債費比率	13.3	16.2						
										基準財政収入額	131,831	137,520	将来負担比率	69.4	95.6						
										基準財政需要額	1,064,249	1,009,824	資金不足比率(※3)								
										標準税収入額等	165,073	172,979									
										経常経費充当一般財源等	971,174	1,016,687									
										歳入一般財源等	1,607,401	1,658,448									
										地方債現在高	2,215,086	2,215,586									
										うち公的資金	2,050,913	2,093,997									
										債務負担行為額(支出予定額)	-	-									
										収益事業収入	-	-									
										土地開発基金現在高	-	-									
										積立金	200,000	102,853									
										現在高	131,230	100,731									
										減債基金	129,914	107,543									
										その他特定目的基金											

一般会計等の一覧		事業会計の一覧		公営企業(法適)の一覧		公営企業(法非適)の一覧		関係する一部事務組合等一覧		地方公社・第三セクター等一覧	
項番	会計名	項番	会計名	項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名
(1)	一般会計	(3)	国民健康保険事業勘定特別会計			(9)	簡易水道事業特別会計	(12)	勝英農業共済事務組合		
(2)	森林管理特別会計	(4)	国民健康保険施設勘定特別会計			(10)	農業集落排水事業特別会計	(13)	岡山市市町村税整理組合		
		(5)	介護保険事業勘定特別会計			(11)	観光事業特別会計	(14)	岡山県後期高齢者医療広域連合(一般会計)		
		(6)	後期高齢者医療事業勘定特別会計					(15)	岡山県後期高齢者医療広域連合(特別会計)		
		(7)	老人保健事業特別会計					(16)	岡山市市町村総合事務組合(一般会計)		
		(8)	介護サービス事業勘定特別会計					(17)	岡山市市町村総合事務組合(貸付金特別会計)		
								(18)	岡山市市町村総合事務組合(脱退還付金特別会計)		
								(19)	岡山市市町村総合事務組合(交通災害共済特別会計)		
								(20)	美作養護老人ホーム組合(養護老人ホーム会計)		
								(21)	美作養護老人ホーム組合(特別養護老人ホーム会計)		
								(22)	美作養護老人ホーム組合(訪問介護事業特別会計)		
								(23)	勝英衛生施設組合		

(注釈)
 ※1: 経常収支比率の()内の数値は、「減収補填債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。
 ※2: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。
 ※3: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。

(1) 普通会計の状況(市町村)

歳入の状況(単位:千円・%)				地方税の状況(単位:千円・%)				
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分
地方税	136,550	5.7	136,550	12.3	普通税	129,146	94.6	66
地方譲与税	17,985	0.7	17,985	1.6	法定普通税	129,146	94.6	66
利子割交付金	420	0.0	420	0.0	市町村民税	41,996	30.8	66
配当割交付金	225	0.0	225	0.0	個人均等割	2,040	1.5	-
株式等譲渡所得割交付金	81	0.0	81	0.0	所得割	36,738	26.9	-
地方消費税交付金	13,004	0.5	13,004	1.2	法人均等割	2,811	2.1	-
ゴルフ場利用税交付金	-	-	-	-	法人税割	407	0.3	66
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税	77,390	56.7	-
自動車取得税交付金	3,956	0.2	3,956	0.4	うち純固定資産税	77,390	56.7	-
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	4,440	3.3	-
地方特例交付金	3,502	0.1	3,502	0.3	市町村たばこ税	5,320	3.9	-
児童手当及び子ども手当特例交付金	1,792	0.1	1,792	0.2	鉱産税	-	-	-
減収補填特例交付金	1,710	0.1	1,710	0.2	特別土地保有税	-	-	-
地方交付税	1,098,098	45.6	932,418	84.1	法定外普通税	-	-	-
普通交付税	932,418	38.7	932,418	84.1	目的税	7,404	5.4	-
特別交付税	165,680	6.9	-	-	法定目的税	7,404	5.4	-
(一般財源計)	1,273,821	52.9	1,108,141	99.9	入湯税	7,404	5.4	-
交通安全対策特別交付金	-	-	-	-	事業所税	-	-	-
分担金・負担金	10,059	0.4	-	-	都市計画税	-	-	-
使用料	22,719	0.9	329	0.0	水利地益税等	-	-	-
手数料	1,072	0.0	-	-	法定外目的税	-	-	-
国庫支出金	388,377	16.1	-	-	旧法による税	-	-	-
国有提供交付金(特別区財調交付金)	-	-	-	-	合計	136,550	100.0	66
都道府県支出金	227,631	9.5	-	-	区分	平成22年度	平成21年度	
財産収入	28,976	1.2	-	-	徴収率	98.1	97.0	98.1
寄附金	350	0.0	-	-	現・計	97.0	95.6	96.7
繰入金	29,331	1.2	-	-	(%)	98.4	97.2	98.7
繰越金	88,139	3.7	-	-	年			
諸収入	55,963	2.3	435	0.0	純固定資産税			
地方債	281,302	11.7	-	-	公営事業等への繰出	国民健康保険事業会計の状況		
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-	合計	167,945	実質収支	34,318
うち臨時財政対策債	88,202	3.7	-	-	観光施設	49,917	再差引収支	32,813
歳入合計	2,407,740	100.0	1,108,905	100.0	下水道	33,111	加入世帯数(世帯)	229
					簡易水道	28,819	被保険者数(人)	417
					上水道	-	被保険者	88
					国民健康保険	22,887	1人当り	153
					その他	33,211	保険料(料)収入額	332
							国庫支出金	
							保険給付費	

(注釈)

普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

歳入の状況(単位:千円・%)					
目的別歳入の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額(A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等	
議会費	38,370	1.7	-	38,370	
総務費	457,765	20.8	20,684	330,877	
民生費	312,304	14.2	34,761	168,912	
衛生費	68,101	3.1	-	64,100	
労働費	-	-	-	-	
農林水産業費	390,003	17.7	243,046	206,462	
商工費	117,542	5.3	9,520	115,204	
土木費	333,555	15.1	275,457	57,554	
消防費	48,565	2.2	2,534	46,150	
教育費	128,657	5.8	5,787	113,005	
災害復旧費	332	0.0	-	263	
公債費	308,162	14.0	-	262,120	
諸支出費	-	-	-	-	
前年度繰上充用金	-	-	-	-	
歳出合計	2,203,356	100.0	591,789	1,403,017	
性質別歳入の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	685,716	31.1	565,129	564,755	47.2
人件費	289,247	13.1	276,725	276,725	23.1
うち職員給	157,970	7.2	146,445	-	-
扶助費	88,307	4.0	26,284	25,910	2.2
公債費	308,162	14.0	262,120	262,120	21.9
内 元利償還金	308,162	14.0	262,120	262,120	21.9
記 一時借入金利息	-	-	-	-	-
その他の経費	925,519	42.0	685,600	406,419	34.0
物件費	377,724	17.1	196,963	158,934	13.3
維持補修費	34,662	1.6	31,174	31,174	2.6
補助費等	171,945	7.8	131,395	112,149	9.4
うち一部事務組合負担金	26,649	1.2	21,949	20,649	1.7
繰出金	167,945	7.6	154,349	104,162	8.7
積立金	173,243	7.9	171,719	-	-
投資・出資金・貸付金	-	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	592,121	26.9	152,288	-	-
うち人件費	8,246	0.4	1,287	-	-
普通建設事業費	591,789	26.9	152,025	-	-
うち補助	501,689	22.8	106,771	-	-
うち単独	89,155	4.0	44,309	-	-
災害復旧事業費	332	0.0	263	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	2,203,356	100.0	1,403,017	-	-

(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

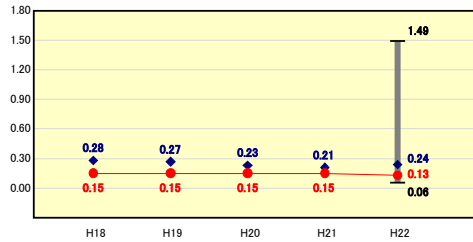
人口	1,576 人(H23.3.31現在)	実 質 赤 字 比 率	- %
面積	57.93 km ²	通 結 実 質 赤 字 比 率	- %
歳入総額	2,407,740 千円	実 質 公 債 費 比 率	13.3 %
歳出総額	2,203,356 千円	得 来 負 担 比 率	69.4 %
実収支	122,563 千円	市 町 村 類 型	H18 I-1 H19 I-1 H20 I-1
標準財政規模	1,185,693 千円	(年 度 毎)	H21 I-1 H22 I-1
地方債現在高	2,215,086 千円		

● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
T 類似団体内の最大値及び最小値

※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
※平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。
※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。
※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。
※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

財政力 財政力指数 [0.13]

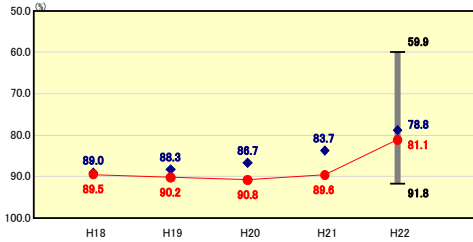
類似団体内順位 25/35 全国平均 0.53 岡山県平均 0.44



財政力指数の分析欄
財政力指数については、H21年度までほぼ同じ水準を維持してきたが、H22年度は僅かに悪化した。経済基盤が弱い本村は税収が乏しく、類似団体平均を下回る。現在は、農林業、観光業など地域資源再生と産業振興に努めており、苦しい中でも投資を行う準備をしているところである。今後も、雇用の促進を図り、滞納整理を積極的に進めて、税収の向上を目指す。

財政構造の弾力性 経常収支比率 [81.1%]

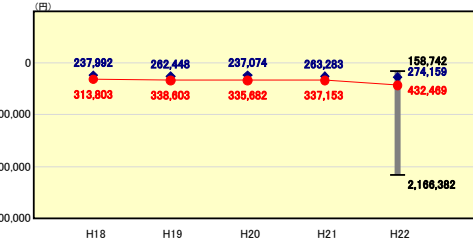
類似団体内順位 19/35 全国平均 89.2 岡山県平均 86.5



経常収支比率の分析欄
経常収支比率については、H20年度以来若干改善傾向にあったが、H22年度は若干改善した。その要因は、人件費と繰上償還による公債費の減少である。しかし、依然高い比率であり、本年度策定予定の財政運営適正化計画によって改善に努める。

人件費・物件費等の状況 人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [32,469円]

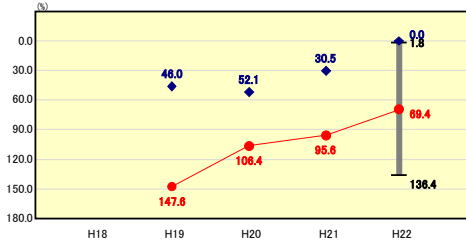
類似団体内順位 31/35 全国平均 114,985 岡山県平均 116,134



人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄
H22年度の経常一般財源に占める人件費の割合は、23.1%とほぼ類似団体並、物件費も、13.3%と類似団体並に近づいてきた。小規模自治体では、どうしても人件費の割合は高くなりがちで、定員管理の人数はクリアしているにもかかわらずその削減は困難であるが、経費の節減に努め物件費の引き下げに努めていく。

将来負担の状況 将来負担比率 [69.4%]

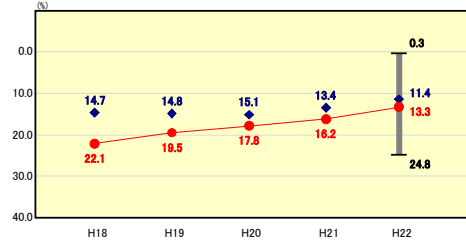
類似団体内順位 30/35 全国平均 79.7 岡山県平均 99.7



将来負担比率の分析欄
将来負担比率について、職員の減により退職手当負担見込額が減少したこと、繰上償還による起債残高の減少等により全体として比率が下がった。今後は、一部事務組合養護老人ホームの建て替えに係る借入金により、比率が上昇することが考えられる。

公債費負担の状況 実質公債費比率 [13.3%]

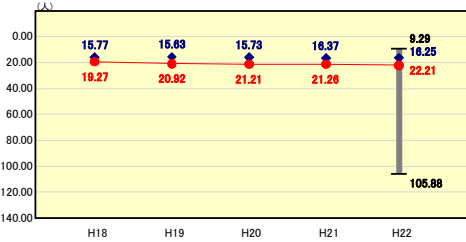
類似団体内順位 24/35 全国平均 10.5 岡山県平均 14.8



実質公債費比率の分析欄
実質公債費比率は、H20年度で国の健全度基準18%を下回ったが、類似団体にあっても依然、健全度が低い状況にある。本村では、H18年度から公債費適正化計画を策定し、H19～H23年度の5年間で地方債発行総額6.0億円(臨時財政対策債を除く。)をおおむね達成し、H21年度には、約1億円の公的資金補償金免除繰上償還と臨時財政対策債(繰上償還)の繰上償還を行い、地方債の残高を減らし(H19年度末25.89億円→H22年度末22.15億円見込み)、H22年度実質公債比率は13.3%にまで減少し、類似団体水準に近づいてきた。今後とも繰上償還に努めると共に、適切な投資に向けた借入を計画的に実施していく。

定員管理の状況 人口千人当たり職員数 [22.21人]

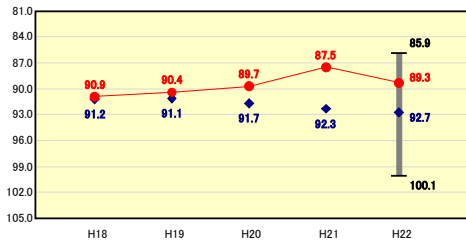
類似団体内順位 30/35 全国平均 7.24 岡山県平均 7.82



人口千人当たり職員数の分析欄
人口1,000人当たり職員数は、類似団体平均を上回っている。国の総人件費改革、公務員制度改革に調和して職員定数の削減は目標に達したが、給与制度改革、人事管理の徹底等により簡素な行政を目指す。

給与水準 (国との比較) ラスパイルズ指数 [89.3]

類似団体内順位 6/35 全国市平均 98.8 全国町村平均 95.3



ラスパイルズ指数の分析欄
ラスパイルズ指数(国との比較)は、全国市町村平均並びに類似団体平均を下回っている。職員人件費の適正化に努める。

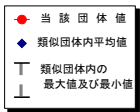
(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成22年度

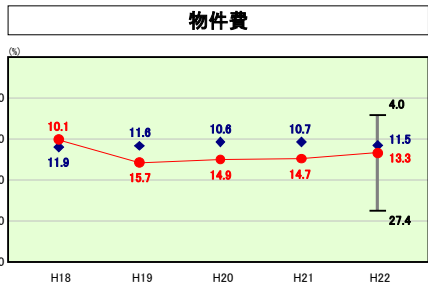
岡山県西粟倉村

経常収支比率の分析

人口	1,576 人(H23.3.31現在)	実質赤字比率	- %
面積	57.93 km ²	連結実質赤字比率	- %
歳入総額	2,407,740 千円	実質公債費比率	13.3 %
歳出総額	2,203,356 千円	将来負担比率	69.4 %
実質収支	122,563 千円	市町村類型	H18 I-1 H19 I-1 H20 I-1
標準財政規模	1,185,693 千円	(年度毎)	H21 I-1 H22 I-1
地方債現在高	2,215,086 千円		



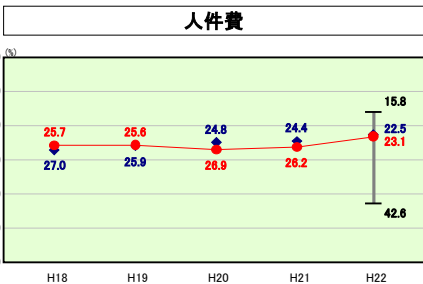
※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。



類似団体内順位 28/35 全国平均 12.8 岡山県平均 11.3

物件費の分析欄

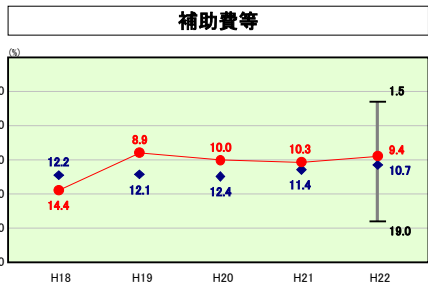
H19年度に類似団体より悪化した。その後漸減傾向にあり、H22年度は13.3%と類似団体に近づいてきた。



類似団体内順位 18/35 全国平均 25.1 岡山県平均 23.7

人件費の分析欄

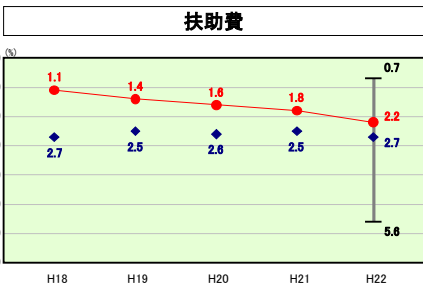
小規模自治体では、どうしても人件費の割合が高くなりがちであるが、類似団体との比較では、H20、H21と下回っていたが、H22年度はほぼ類似団体並へ改善しつつある。



類似団体内順位 13/35 全国平均 10.1 岡山県平均 8.5

補助費等の分析欄

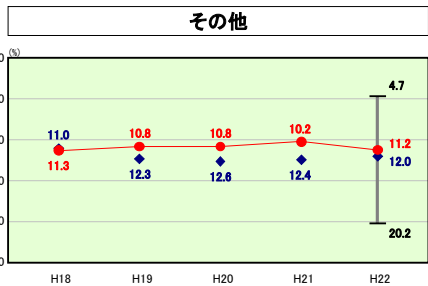
H18年度から削減に努めており、H19年度からはほぼ同率で推移している。



類似団体内順位 15/35 全国平均 10.4 岡山県平均 9.6

扶助費の分析欄

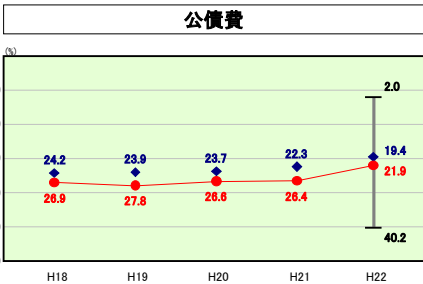
類似団体よりは低率であるが、年々増加の傾向にある。



類似団体内順位 16/35 全国平均 11.8 岡山県平均 13.7

その他の分析欄

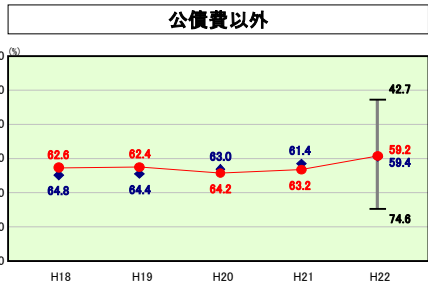
H18年度以来ほぼ横這いで推移しており、類似団体より若干低い率で推移している。



類似団体内順位 24/35 全国平均 19.0 岡山県平均 19.7

公債費の分析欄

H18年度から公債費適正化計画を策定し、H19～H23年度の5年間で地方債発行総額6.0億円(臨時財政対策債を除く。)をおおむね達成し、H21年度には、約1億円の公的資金補償金免除繰上償還と臨時財政対策債(繰上償還)の繰上償還を行い、地方債の残高を減らし(H19年度末25.89億円→H22年度末22.15億円見込み)、H22年度経常収支比率に占める割合は21.9%にまで減少し、類似団体水準に近づいてきた。今後とも繰上償還に努めると共に、適切な投資に向けた借入を計画的に実施していく。



類似団体内順位 16/35 全国平均 70.2 岡山県平均 66.8

公債費以外の分析欄

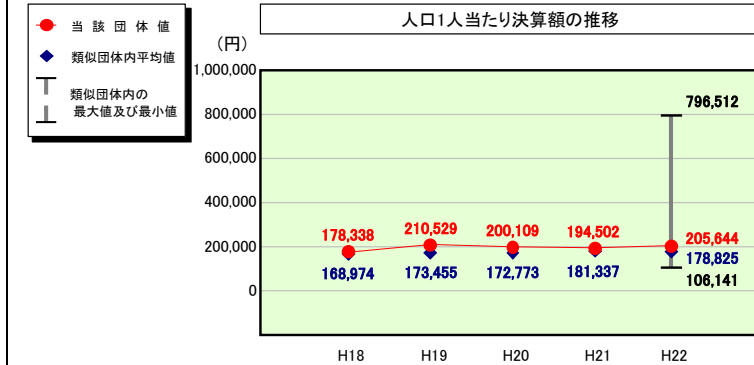
公債費以外の経費もほぼ横這いで推移している。

(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成22年度

岡山県西粟倉村

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



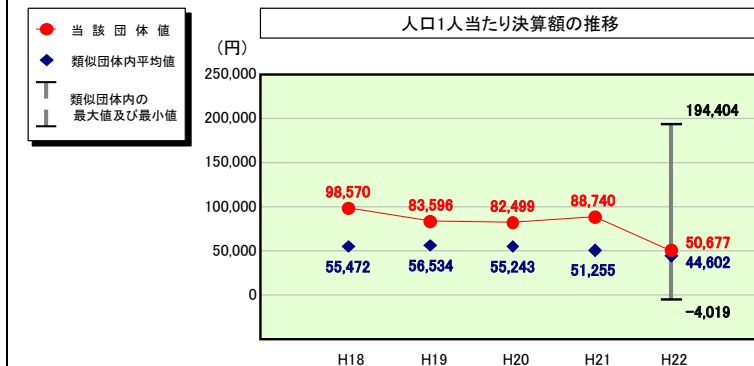
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)		人口1人当たり決算額	
	当該団体 (千円)	当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	289,247	183,532	147,495	24.4
賃金 (物件費)	43,161	27,386	13,229	107.0
一部事務組合負担金 (補助費等)	861	546	19,997	▲ 97.3
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (補助費等)	-	-	2,867	-
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業 (法非適) 等に対する繰出し (繰出金)	10,888	6,909	7,573	▲ 8.8
事業費支弁に係る職員の人件費 (投資的経費)	8,246	5,232	3,598	45.4
▲退職金	▲ 28,308	▲ 17,962	▲ 15,932	12.7
合計	324,095	205,644	178,825	15.0

参考

	当該団体	類似団体平均	対比 (差引)
人口1,000人当たり職員数 (人)	22.21	16.25	5.96
ラスパイレズ指数	89.3	92.7	▲ 3.4

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

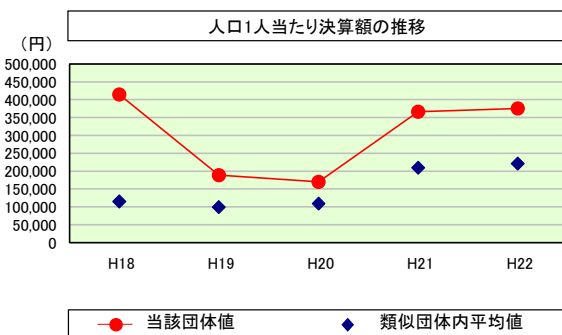


公債費及び公債費に準ずる費用 (実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)		人口1人当たり決算額	
	当該団体 (千円)	当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	308,162	195,534	123,587	58.2
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	-	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	69,689	44,219	30,432	45.3
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	-	-	6,175	-
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	-	-	1,833	-
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	47	-
▲特定財源の額	▲ 46,042	▲ 29,214	▲ 8,088	261.2
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 251,942	▲ 159,862	▲ 109,384	46.1
合計	79,867	50,677	44,602	13.6

※平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(参考) 普通建設事業費の分析



普通建設事業費

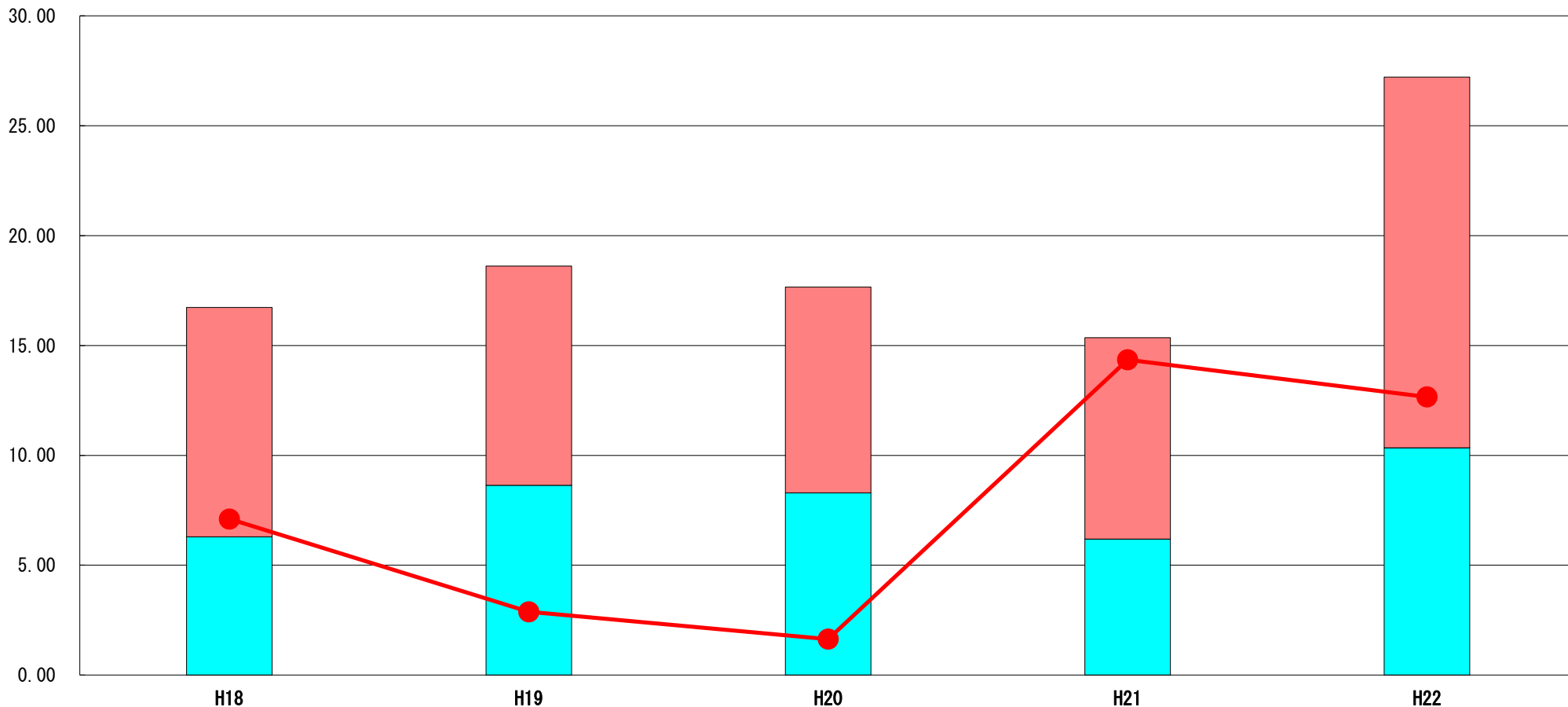
	当該団体決算額 (千円)		人口1人当たり決算額			
	当該団体 (千円)	当該団体 (円)	増減率 (%) (A)	類似団体平均 (円)	増減率 (%) (B)	(A)-(B)
H18	688,699	414,629	106.2	115,124	▲ 20.7	126.9
うち単独分	181,557	109,306	▲ 2.7	72,333	▲ 16.2	13.5
H19	306,515	188,625	▲ 54.5	98,969	▲ 14.0	▲ 40.5
うち単独分	22,004	13,541	▲ 87.6	58,162	▲ 19.6	▲ 68.0
H20	272,485	169,984	▲ 9.9	109,128	10.3	▲ 20.2
うち単独分	17,350	10,823	▲ 20.1	60,972	4.8	▲ 24.9
H21	585,869	366,397	115.5	209,170	91.7	23.8
うち単独分	164,346	102,780	849.6	117,028	91.9	757.7
H22	591,789	375,501	2.5	220,780	5.6	▲ 3.1
うち単独分	89,155	56,570	▲ 45.0	105,334	▲ 10.0	▲ 35.0
過去5年間平均	489,071	303,027	32.0	150,634	14.6	17.4
うち単独分	94,882	58,604	138.8	82,766	10.2	128.6

(5) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）




平成22年度

岡山県西粟倉村

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	H18	H19	H20	H21	H22
 財政調整基金残高		10.44	9.97	9.37	9.16	16.87
 実質収支額		6.29	8.64	8.29	6.19	10.34
 実質単年度収支		7.10	2.88	1.64	14.35	12.66

分析欄

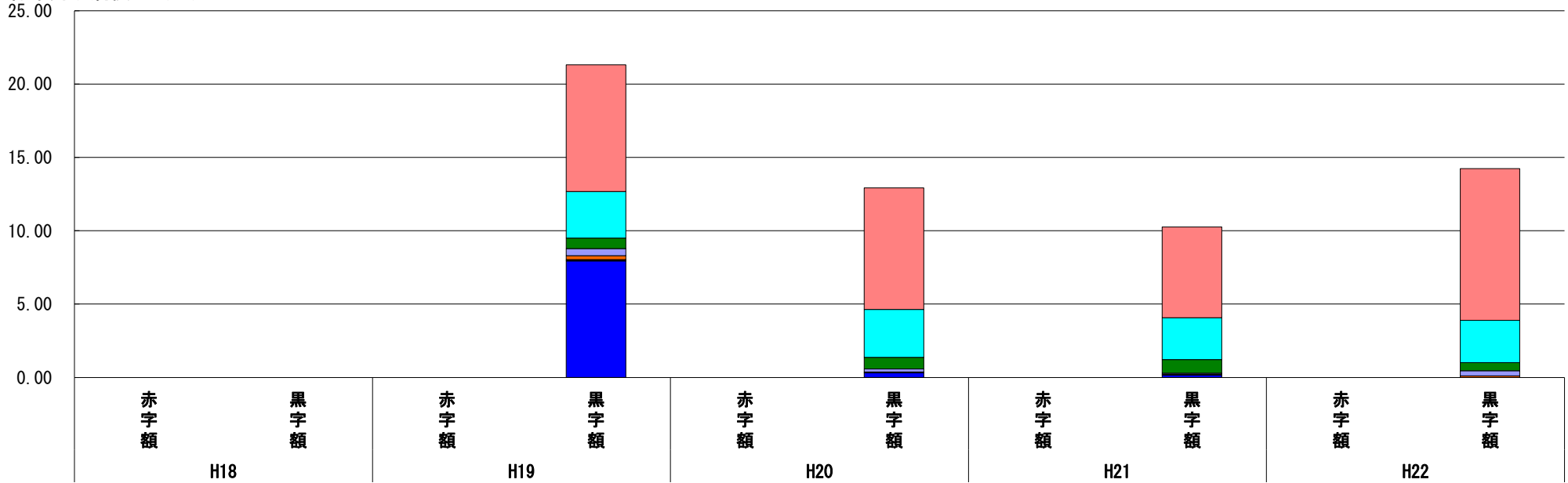
H22年度に財政調整基金への積立を行97百万円行い、大幅に増額したことにより改善が見られる。

(6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成22年度

岡山県西粟倉村

標準財政規模比（％）



会計	年度				
	H18	H19	H20	H21	H22
一般会計	-	8.64	8.29	6.19	10.34
国民健康保険事業勘定特別会計	-	3.18	3.27	2.85	2.89
国民健康保険施設勘定特別会計	-	0.71	0.79	0.93	0.55
介護保険事業勘定特別会計	-	0.49	0.20	0.07	0.35
介護サービス事業勘定特別会計	-	0.26	0.04	0.03	0.09
農業集落排水事業特別会計	-	0.05	0.02	0.01	0.01
簡易水道事業特別会計	-	0.05	0.01	0.01	0.01
後期高齢者医療事業勘定特別会計	-	-	0.00	0.00	0.00
その他会計（赤字）	-	-	-	-	-
その他会計（黒字）	-	7.94	0.31	0.17	0.00

分析欄

連結実質赤字比率に関しては、全会計で黒字となっている。

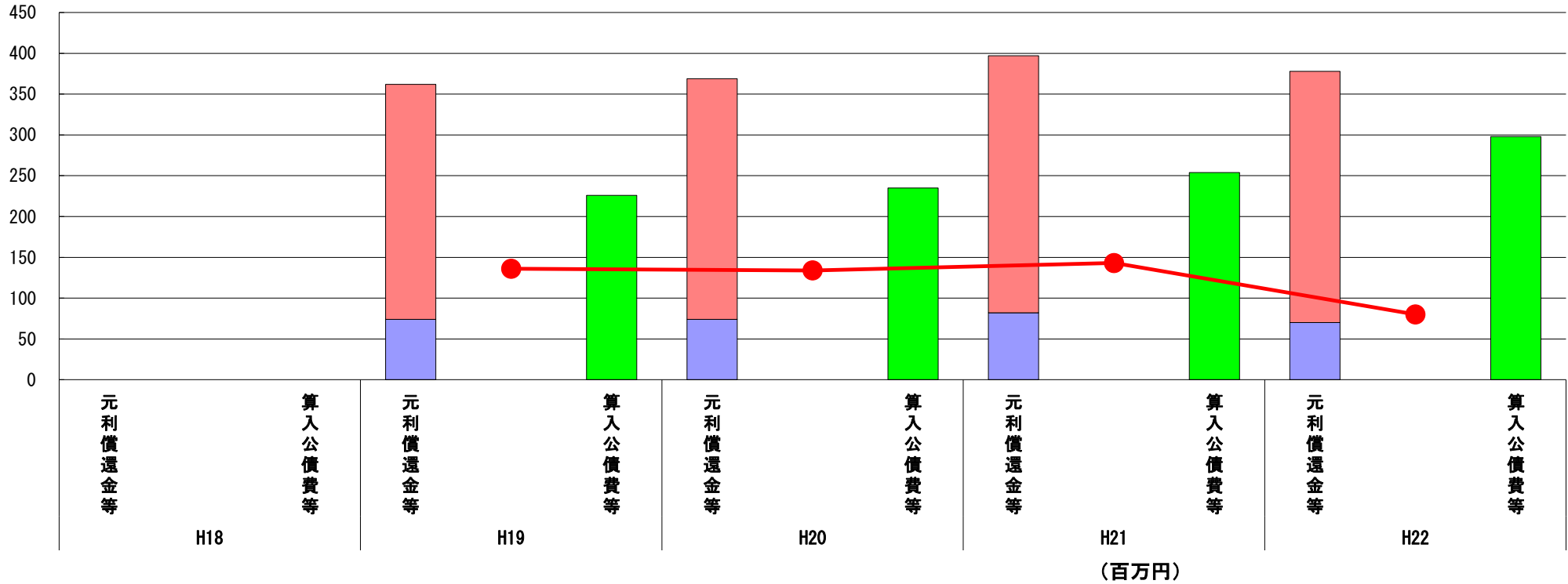
※平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(7) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成22年度

岡山県西粟倉村

(百万円)



分子の構造		年度				
		H18	H19	H20	H21	H22
元利償還金等 (A)	元利償還金	-	288	295	315	308
	積立不足額考慮算定額	-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額	-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金	-	74	74	82	70
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等	-	0	0	-	-
	債務負担行為に基づく支出額	-	-	-	-	-
	一時借入金利子	-	-	-	-	-
算入公債費等 (B)	算入公債費等	-	226	235	254	298
(A) - (B)	実質公債費比率の分子	-	136	134	143	80

分析欄

H18年度から公債費適正化計画を策定し、H19～H23年度の5年間で地方債発行総額6.0億円（臨時財政対策債を除く。）をおおむね達成し、H21年度には、約1億円の公的資金補償金免除繰上償還と臨時財政対策債（繰上償還）の繰上償還を行い、地方債の残高を減らし（H19年度末25.89億円→H22年度末22.15億円）、H22年度実質公債費比率は13.3%にまで減少した。今後とも繰上償還に努めると共に、適切な投資に向けた借入を計画的に実施していく。

※平成19年度決算と平成20年度決算の元利償還金は特定財源の額を控除しており、満期一括償還地方債に係る年度割相当額は積立不足額を考慮して算定した額を含んでいる。

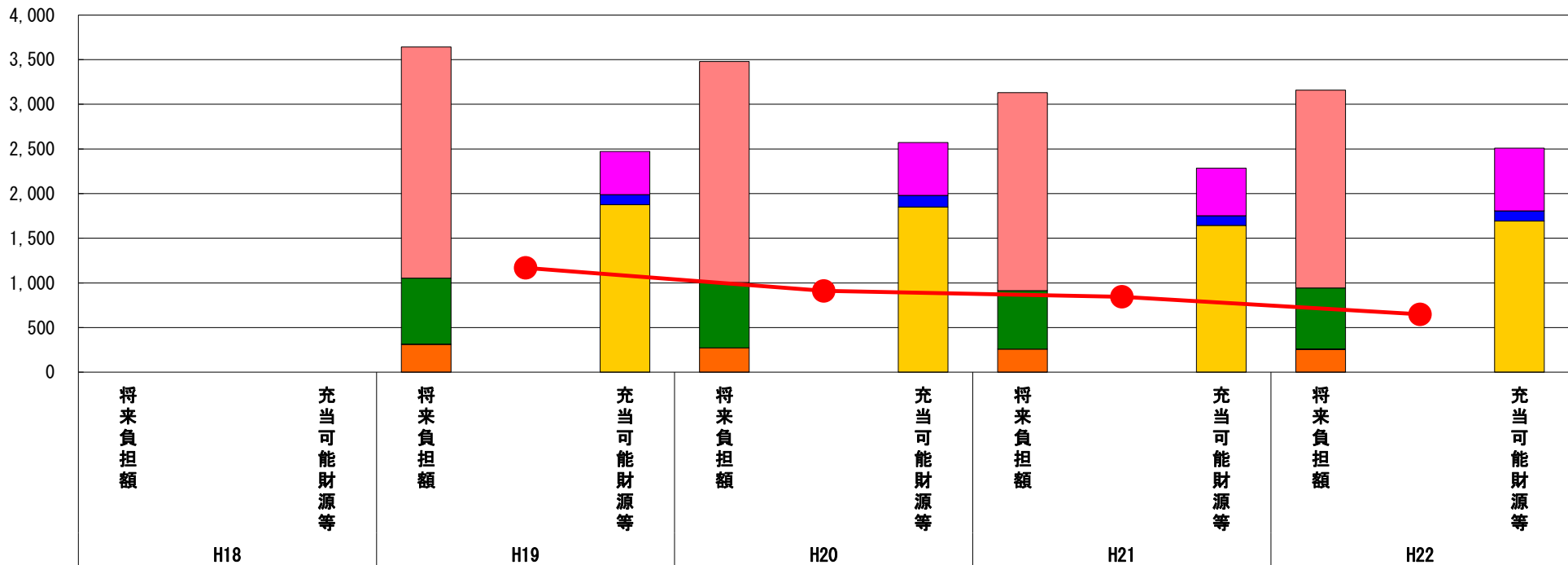
※平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(8) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成22年度

岡山県西粟倉村

(百万円)



分子の構造		年度	H18	H19	H20	H21	H22
将来負担額 (A)	一般会計に係る地方債の現在高	-	2,589	2,474	2,216	2,215	
	債務負担行為に基づく支出予定額	-	-	-	-	-	
	公営企業債等繰入見込額	-	739	733	655	683	
	組合等負担等見込額	-	1	0	-	5	
	退職手当負担見込額	-	313	272	259	255	
	設立法人等の負債額等負担見込額	-	-	-	-	-	
	連結実質赤字額	-	-	-	-	-	
	組合等連結実質赤字額負担見込額	-	-	-	-	-	
充当可能財源等 (B)	充当可能基金	-	483	593	533	702	
	充当可能特定歳入	-	113	128	108	114	
	基準財政需要額算入見込額	-	1,876	1,851	1,644	1,693	
(A) - (B)	将来負担比率の分子	-	1,169	910	845	648	

分析欄

H21年度に、約1億円の公的資金補償金免除繰上償還と臨時財政対策債(繰越債分)の繰上償還を行い、地方債の残高を減らしてきた(H19年度末25.89億円→H22年度末22.15億円)。一方、充当可能基金も拡充し、将来負担比率の減少に努めた。

※平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。